

目標達成計画

作成日：平成28年3月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の異動・退職に伴い、認知症介護・身体介護の知識、技術のばらつきがみられる。	専門的な知識。技術を持って入居者の方の思いや体の状態に沿った介護が出来る	1. 認知症の介護・身体介護の勉強会を行い、職員全員の知識を深めていく。 2. 日々の介護で気づいたことをいろいろな層面から考えていく取り組みを継続して行っていく。話し合った内容については業務日誌に記録し再度話し合うきっかけや認識の統一を図る資料とする。	12ヶ月
2	35	災害時に地域の方の協力について、依頼はしているが実践には至っていない。	地域の消防団の方や中学校の生徒さん達、ご近所の方の力をお借りし避難訓練を実施する。	1 地域の消防団の方立ち合いで避難訓練を行う。 2 近くの中学校の生徒さん達の職場体験やボランティア研修時に合わせて避難訓練を実施できるように校長先生に相談し具体的な計画を立てていく。	12ヶ月
3	42	口腔状態の把握の不足がありケアの不足がみられる。	口腔内の状態を把握し、口腔内の清潔を維持することが出来る。	1 一人一人の口腔の状態を把握する。歯科検診を年1回は行う。 2 検診結果を基に一人一人に合ったケアを実践していく 3 口腔ケアについて講義を依頼する	18ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。